台所のすみずみまで市政を

市長と主婦と語る会

去る三月二十日午後一時半より市役所会議室において〃市長と主婦と語る座談会〃（第一回）が行われた。出席者は市当局より市長小坂助役外、婦人会側より中田会長外二十一名で司会は岡本フツさん。

先づ市長より昭和二十九年度の市政方針について説明があり、本年度行う事業計画を述べたが特に財政面では「一億七千萬円の予算のうち税収入は約七千萬、後は平衡交付金や国庫補助等に頼つているが、事業には税収入の二倍にあたる一億四千萬円と相当無理している。将来この事業投資は見返りで収入となつてくるだろう」と市か発展途上の過渡期的な段階にあることを話すと、次いで小坂助役より「助役とはその名の示すように、市長に十分事業をやつてもらうための家庭における主婦と同じ立場である」と前置きして、市の台所を健全にするため市税の納入その他について台所を守る主婦の御協力をお願いする、と述べ座談に移つた話題に上つた主な点は

㋑望楼撤去については市としても再考の余地がないだろうか

㋺庶民としては先ず下水道の完備が望ましいこと

㋩公民館の問題

㊁上水道の水源地変更について

㋭防[illegible]建築帯について

㋬幼稚園の問題

㋣婦人ホール

等でそれぞれ市長、助役より説明があつたが

「市長さんはどんな本をお読みですか？」

「実は天文学の本が好きでよく読んでいます」

など和気アイアイとした空気のうちに会を閉じた。

【写真は当日の模様】

緑化ポスター募集

全國生徒児童より

国土緑化推進委員会では、本年春季に行われる緑化運動普及の一環として全国高中、小学校生徒児童から緑化ポスター作品を募集することになつた。要領は左の通りである。

①図柄、国土緑化を現わし植樹意欲の高揚を強調したもの

②締切及び送先

㋑各学校長は優秀作品を三点以内選び県教育長宛六月三十日まで送付

㋺県教育長は審査会を設け優秀なものを五点選び七月末日まで国土緑化推進委員長宛に送付

③用紙B3（タテ51糎ヨコ36糎）を標準とし、裏面に県名、学校所在地、氏名を明記

④審査結果の発表及び表彰

中央審査の結果は八月下旬。入選者には文部、農林大臣賞、国土緑化推進委員会委員長賞及び賞品を贈呈する

なお入選作品のうち優秀なものは昭和三十年度緑化推進運動用ポスターとして印刷し全国に配布する。

食生活の反省

解説

〃漬物で米飯を腹一杯たべる〃式の食事をわれわれはしていないだろうか。俗に一升飯食いという言葉がある。このような食事の上の暴力は慢性胃腸病になり、栄養は不足で短命ということになろう。米どころのわが秋田県に長寿者が少ないのはあまりにも有名で、百人中七十才以上の人が何人あるかを調べると

秋田県百人中一・六人となり、全国平均では二・六人で平均をずつと下まわつているのである。われわれは白米偏食の害について考えなければならないし、食生活の改善についてもつと工夫をこらす必要があろう

◆狭い島国で、多くの人間が生存して行くためには、最もカロリーの多い作物をつくることが考えられる。殊に高温多湿なわが国としては、水田稲作が発達し米を常食とすることは一応大切なことである。カロリーの上で適切でも必要な栄養素をとる上で適切であると言いきれるであろうか。

◆白米の主成分は炭水化物（澱粉）であつて、たん白質、脂肪、ビタミン類、カルシユーム等はほんの少ししかないのである。今仮に白米だけで一日に必要な栄養をとるとすると、一日に約六升たべなければならないということである。これでは胃袋の酷使であり、われわれはこれに近いことをやつてきているのではないだろうか。

◆米と豆と油と魚、そして沢庵漬とが胃袋に投げこまれたとする。最初に胃袋から出て行くのは米と沢庵漬で、それから豆が出て行き油と魚が後から出る――だから、色々なものを配合して食べると比較的お腹が空きにくいということになるのである。つまり米を腹いつぱい食べてカロリーを十分に補給しておれば、副食物はただご飯をおいしく食べるためのものであるという考えをすてなければならないのである。

◆魚を食べるのは米に不足しているたん白質を補給する意味があるのだが、そこまで考える人は少いのではあるまいか。食欲を刺戟してご飯を沢山食べるために栄養の全くない沢庵、梅干などで茶漬けを流しこみ、白米には全くないビタミン類を補給しようと考えもしないからビタミンB1に欠乏して脚気になつたりする又ビタミン類の少い大根、かぶ、キャベツ、なす、ごぼうなどの白色野菜を好んで食べ、ビタミン類の豊富な大根葉などはあまり食卓にのせないのである。

◆大館保健所の話では、われわれの住んでいるこの地方の栄養面からみた欠点は脂肪、カルシユーム、ビタミンB1、B2が不足であるということだそうであるカルシユームの補給は、みそ汁のだしに使う煮干を粉にして、だしをとると共に食べるようにしたらよいのではないか。

春から夏にかけて

天氣豫報

「春季…四月は不順の天気が多く、寒暖の変動がやや大きい見込です。一時長続きする低温があらわれ月平均気温は平年並か多少低目になるかも知れません。

五月は順調で割合暖かな日が続き月平均でも高目でしょう。降水量は四月が少し多く、五月は少い見込です

夏季…六月から七月半ば頃までの梅雨期には時々強い低温の現われる傾向があります。梅雨末期には大雨が降りやすいけれども長雨にはならないようです。七月半ば以後の盛夏季は大体平年並と思われますが、やや不順になるおそれもあり、八月中旬頃から気温が下り始める見込です。

盛夏季の降水量は平年並か少な目でしょう。九月の気温は平年並みで降水量はやや多いかも知れません。

街を春らしい装いに!!

大掃除はじまる

下の欄でお知らせしている通り春の清潔検査を実施します。掃除する際の注意すべき点はみなさん御存じのことと思いますが、もう一度考えてみましょう。

毎年大掃除の時はこんな風にしています。

㋑畳をあげ窓や戸を開放し床下の塵を除き、クモの巣を払つて大気の流通をよくします。床下にはなるべく乾いた土砂か石灰を撒きます。

㋺下水や汚水等をさらい、そのあげた汚泥は市の塵捨場まで運搬して処理します。

㋩飲料水や使用水の周囲をきれいにして、汚水が滲透したり汚物が混つたりしないようにします。

㊁家のまわりに雨水や汚水がたまらないようにします。

㋭便所、豚舎、その他の畜舎や流し場は特にきれいにして防疫につとめます

㋬蓋のあるゴミ箱を備え付けてゴミがちらばつたり悪臭を発しないようにします。

㋣水たまりや下水等にはDDTその他の薬を撒いて昆虫が発生しないようにします。

㋠空地等は往々にして手入が行き届かない傾向があります。所有者や管理者は十分気をつけましょう

なお検査の日にはどなたの家でも一名以上立合つて下さい。

生活改善の指針として

婦人の實態調査實施

明るい庶民生活を営むために――市教育委員会と公民館が協同して今月初旬から市内における「婦人の実態調査」を行うこととなつたこれは日常生活改善に役立つ講演会、講習会、講座等を開く場合の指針となるものである。

内容は1〃家計及び生活について〃、2〃教養について〃の二つに大別されている。

1の〃家計及び生活について〃は「毎月家計の計画をたてているか」

「御主人はあなたを日常なんと呼んでいるか」

「毎日の起床時間と就寝時間」

など身近な問題をとり上げて婦人の家庭における姿を浮彫りにし

2の〃教養について〃は「あなたは何か習いたいとか覚えたいとか思うことがあるか」

「どんなことを習いたいか」

など婦人の望む講習会や講座の内容を知ろうとするもの

これは抽出調査であり、調査員がお訪ねして調査することになつている。その内容は決して外部に洩らさないことは勿論で係では正確な資料があつまることを期待している。

納税組合を作りましょう

一、税金を一時に納付することはお互に容易でありません。そこで最も気楽に納めるためには納税組合を作ることであります

二、組合を作るには納税者が五人あるとできます。

三、五人まとまつたらその氏名番号を書いて市役所税務課に届けて下さい。

四、組合に対しては色々な助成金や事務費が交付されるので結局始めから税金を減額されたこととなります。

イ　組合員　五人～二〇人までの組合、年一人二〇円

二一人～三〇人まで年一人三〇円

三一人～四〇人まで年一人四〇円

四一人～五〇人まで年一人五〇円

五〇人以上年一人五五円

ロ　設立当初一人一回に限り二〇円

ハ　各納期限内に完納した場合は納税額の百分の二

ニ　明年三月末日までに組合員の納付しなければならない総額の七割以上納付した場合は納税額の百分の一（これはハと重複しない）

ホ　その他予算の範囲内において薄謝を呈します

時間励行

山火事を防ごう

山菜取りの季節

雪から開放されて、自然のふところに出かける山菜取りの季節とはなりました。山菜取りの味は雪国ならでは知ることのできない独得のものでしよう。ところで山に入つて一休みという時は大てい煙草を取り出すものですが、マッチの燃えがらや煙草の吸殻に十分気をつけておられるでしようか

秋田県の山火事は被害面積は年間平均三百町歩、被害材積一萬一千石損害五百萬円に達しています

この山火事の原因は次の通りです。

火入　三十三%

煙草、焚火　三十七%

汽関車、炭竈、子供の弄火　三十%

昨年北海道におこつた山火事は相当面積の山林や部落を焼き保安隊まで出動したことは知つておられるでしよう。今年は雪も少いために火災の危険期がいつもより早くやつてきました。山火事にはよく気をつけて私達を取りかこむ美しい森林の育成に努力しましよう。

北洋[illegible]業再開[illegible]念　北海道大博覧會

会期　七月十日～八月三十一日

会場　函館公園　五稜郭公園

北洋漁業の作業を示すパノラマや函館港の大パノラマ、又全国物産館を設けて全国の優良生産品を展示その他水族館観光館など産業科学文化等の粋を網羅

前売入場券（一人百三十円）は市商工課にありますから御利用下さい

税金は期限内納付を

昭和29年度固定資産税第一期分は

来る四月三十日までです

税務課

春の清潔検査實施

春です。太陽の光を家のすみずみまでさし入れて家の内外をきれいにしましよう。

清潔検査の日程は次の通りです。

◇みんなの街をみんなできれいに◇

期日	検査実施町内名
四月十二日	大通、中通、上通、山神台 日景町
十三日	沼館
十四日	商人留、松峰
十五日	板子石、小釈迦内
十六日	獅子ヶ森、向羽立、松木
十七日	長面、長面袋
十九日	一丁目、二丁目、三丁目、 四丁目、中道、藤田組
二十日	五丁目、栄町、田町、川原町、 独鈷町、愛宕町、末広町
二十一日	長倉町、馬喰町、仲町、新町、 大町、寺町、仲見世
二十二日	有町、田代町、常盤木町、 新地、東新
二十三日	神明町、御坂、弁天町、大田町 昭和町、新富町
二十四日	向町、部垂町、桜町、相染町、 谷地町、一心院、金坂、赤館
二十六日	桂城、大下町、鉄砲場、[illegible]町、 古川町、柄沢

（備考）①毎日午後一時から実施します（但し釈迦内地区は午前九時より）

②雨天等の場合は日程を変更することがあります

③日程を変更した場合はその地域にお知らせします